

令和5年7月25日

一般社団法人日本腎臓学会 理事長 南学 正臣 殿

特定非営利活動法人 日本タバコフリー学会

代表理事 菌 潤、副代表理事 金子 昌弘



鳥居薬品からの資金提供中止のお願い

拝啓 新型コロナ禍の中、診療・研究にご注力いただき感謝しております。

さて、本日は突然のお願いを差し上げる無礼をお許しください。

当学会は、喫煙者のいない「タバコフリー社会」の実現を目指して研究や啓発活動を行っている医師、歯科医師、看護師、薬剤師、弁護士及び禁煙の意識の高い一般市民を中心にした学術団体です。 <http://tobaccofree-adv.main.jp/>

先般、貴学会編集の「エビデンスに基づく CKD 診療ガイドライン 2023」が刊行されました。全世界の極めて多数の論文が読み込まれ、取捨選択が行われ、評価が行われておりまして本邦での腎臓病研究者の総力を挙げての精度の高い労作と拝察いたしました。

当学会の活動の中心である、禁煙関係につきましても、生活習慣の項目のトップで取り上げていただき、「CKD 患者でも禁煙を強く勧める。」と総括してあり、大変に心強く拝読いたしました。

しかしながら、序文の xi ページに、

表2 学会の活動に関連して、資金提供（共催セミナー等過去3年間）をした企業名中に、鳥居薬品株式会社の名前がありました。同社は日本たばこ産業（JT）の完全子会社であり、以前同社で作成していたタバコアレルギーに関する本邦唯一の検査薬も JT の子会社化に伴い廃止した経緯もあります。

現在ほぼすべての医学関連学会において JT からの資金援助は禁止されていると存じますが、その子会社である、鳥居薬品についても同様の取り扱いをすべきではないかと考えます。

今後、貴学会といたしましても JT だけではなく、鳥居薬品からの資金提供は受けないようにしていただけますようお願いいたします。

この申し入れに対するご回答は、本年9月末までに当学会事務所あてに書面でいただけますようお願い申し上げます。なお、御回答内容につきましては当学会のHPにおきましても公開させていただきますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴学会の益々の発展を心から祈念いたしております。

敬具